日本大学社会学会 会員各位

『社会学論叢』213 号の凍結について

『社会学論叢』編集委員会

平素より本会の活動にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

このたび、編集委員会において慎重に検討を重ねた結果、次号『社会学論叢』213 号の刊行を凍結することを決定しました。投稿をご準備いただいていた皆様には多大なご迷惑をおかけすることとなり、深くお詫び申し上げます。

1. 凍結の理由

2026 年度第 1 回理事会（2026 年 7 月 11 日開催）において、日本大学社会学会編集委員会の編集体制についての大きな見直しが行われる可能性が示唆され、会長、および四役を中心に検討した結果を理事会で継続審議することとなりました。これに伴い、継続審議の間、現状の編集体制を維持することが困難となったため、213 号の刊行に向けた編集業務をいったん停止する必要が生じました。

2. 213 号への投稿の受付について

213 号への新規エントリ、新規投稿受付はすべて停止いたします。すでにご投稿・ご連絡いただいている原稿につきましては、一旦返却のうえ再投稿をお願いする予定です。該当する方がいる場合には、編集委員会より個別にご連絡いたします。

3. 今後の刊行予定

214 号以降の刊行時期・投稿締切につきましては、決まり次第あらためてご案内いたします。

本件に関するお問い合わせは、下記までお寄せください。
chs.tjs-inf@nihon-u.ac.jp（編集事務局）

会員の皆様にはご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

2026 年 11 月 10 日
日本大学社会学会『社会学論叢』編集委員会
編集委員長　久保田裕之